

3年間保存

特定自主検査記録表

証明書発行No. 9-69 標章No. 0608957

- ① 解体用つかみ具を装着する機械 (ベースマシン) の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 装着機械 (ベースマシン) の情報を記入すること。

メーカー名 松本製作所 管理No. P3-001	(装着機械) メーカー名 フホ7	使用者住所 城村字久場1991番地
型式 HT-20	型式 U30-6	氏名又は名称 町田機工株式会社
製造番号 H11169	製造番号 24853	機械管理者氏名 町田宗才
性能 70 kg	検査年月 R3年9月	検査業者登録No. 第17号
検査実施場所 町田機工(株) 宮古(営)	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名 沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉 幸	責任者
検査年月日 R3年10月9日	検査者氏名 比嘉正道	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果			補修内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果			補修内容
					良	不良								良	不良		
上下フレーム等	1	フレーム	亀裂、変形、摩耗、取付	目視 探傷器	✓				つかみ部	8	制御弁	作動、油漏れ、取付	目視 操作	—	—	—	
	2	取付けピン、ブシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンベール損傷、取付	目視	✓					9	つかみアーム	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール 探傷器	—	—	—	
旋回装置	3	旋回ベアリング、旋回ギア	引掛かり、異音、*ギヤ亀裂・摩耗、シール損傷、取付	目視 操作 聴診 トランス	✓					10	つかみリンク	亀裂、変形、摩耗、取付	目視 スケール 探傷器	✓			
	4	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	—	—	—			11	取付けピン、ブシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンベール損傷、取付	目視	✓			
油圧装置	5	回転継手	回転、油漏れ、異音	目視 操作 聴診	—	—	—			12	つかみポイント	脱落、*カギ、摩耗	目視 スケール	✓			
	6	配管 (ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	—	—	—		表示	13	表示板	損傷、取付	目視	✓			
	7	開閉シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、腐食、擦り傷	目視 操作 スケール タイマー	—	—	—		操作	14	操作レバー等	ストローク、*カギ	目視 操作	✓			
									安全車体	15	飛来物防設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	—	—	—	
										16							
									総合	17	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓			

事業者等への要請	次回特定自主検査実施年月 R4年10月
	今回の特定自主検査では異常ありませんでした

措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
		×	⊗	△	A	T	C	L	—	

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

証明番号 R3 年 9 月 24 日 様式SR-EHC-01-E

証明番号 9-69 検査 No. 0608959

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

メーカー名	7ポ 2		管理 No.	G4-501		使用者住所	中城村字久場1991番地	
型式	U-30-6		稼働時間	298 h		氏名又は名称	町田機工株式会社	
製造番号	24853		検査者氏名	西本 一		機械管理者氏名	町田 宗才	
性能	0.09m ³		検査者氏名	西本 一		検査業者登録番号	第 1 7 号	
検査実施場所	町田機工(株) 宮古(営)		検査者氏名	西本 一		検査業者又は事業者住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉 悟	
検査年月日	R3 年 9 月 24 日		検査者氏名	西本 一		責任者名	又吉 悟	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		備考
					良	不良	
エンジン	1	本体	a *始動性 かかり具合、異音、予熱灯・ヒーターの作動 目視、操作、聴診 ✓	目視、操作、聴診	✓		
		b *回転の状態	アクセルの作動、回転具合 目視、操作、聴診 ✓	目視、操作、聴診	✓		
		c *排気の状態	アイドリング回転 (1180 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2260 min ⁻¹) 回転計 ✓	回転計	✓		
		d *エアクリナー	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ 目視、操作、聴診 ✓	目視、操作、聴診	✓		
		e *締付け	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメンの汚れ・損傷、油量 目視、触診 ✓	目視、触診	✓		
		f *弁すき間	シリンダーヘッド、マニホールドの取付 トルクレンチ ✓	トルクレンチ	✓		
		g *圧縮圧力	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) シックネスゲージ ✓	シックネスゲージ	✓		
		h *噴射圧力	圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 圧縮圧力計 ✓	圧縮圧力計	✓		
		i *噴霧状態	噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ノズルテスター ✓	ノズルテスター	✓		
		j *噴霧状態	噴霧状態 良○-不良× 1 2 3 4 5 6 目視、ノズルテスター ✓	目視、ノズルテスター	✓		
		k *過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ 目視、聴診 — — —	目視、聴診	—	—	—
		ラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンガ等 ✓	目視、レンガ等	✓		
	2	*潤滑装置	油圧、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷 目視 ✓	目視	✓		
3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり 目視 ✓	目視	✓			
4	*冷却装置	水圧、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付 目視、触診、スケール ✓	目視、触診、スケール	✓			
5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷 目視、触診、電流電圧計 ✓	目視、触診、電流電圧計	✓			
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動 目視、操作、聴診、圧力計 — — —	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	—	
7							
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ 目視、聴診、触診、探傷器 ✓	目視、聴診、触診、探傷器	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ スケール、ノギス ✓	目視、スケール、探傷器	✓		
	10	履帯	シュー・亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ・ピン・ピン軸、たわみ、ピン抜け、ゴムバット(欠け・老化・摩耗) 目視、スケール、探傷器 ✓	目視、スケール、探傷器	✓		
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ 目視、スケール — — —	目視、スケール	—	—	—
	12	履帯調整装置	作動、調整ベルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ 目視、操作、探傷器 ✓	目視、操作、探傷器	✓		
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油圧、汚れ、油漏れ 目視、聴診、触診 ✓	目視、聴診、触診	✓		
	14						
制動	15	駐車ブレーキ	効き 目視、操作 ✓	目視、操作	✓		
	16						
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピン・シール損傷 目視、操作、ノギス、探傷器 ✓	目視、操作、ノギス、探傷器	✓		
	18	ツース	脱落、かた、摩耗 目視、触診 ✓	目視、触診	✓		
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、かた、取付 目視、操作、探傷器 ✓	目視、操作、探傷器	✓		
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷 目視、操作、ノギス ✓	目視、操作、ノギス	✓		
	21						
油圧装置	22	作動油タンク	*油圧、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付 目視、石けん水 ✓	目視、石けん水	✓		
	23	フィルター	汚れ、目詰まり、油漏れ 目視、触診 ✓	目視、触診	✓		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付 目視、触診 ✓	目視、触診	✓		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、⑤負荷時吐出量・吐出圧 目視、聴診、触診、テスト ✓	目視、聴診、触診、テスト	✓		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱 旋回用 冷却用 走行用 ✓	旋回用 冷却用 走行用	✓		
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打板、亀裂、曲がり、擦り傷 ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用 目視、操作、スケール、タイマー ✓	ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用	✓		

3年間保存

94-501

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音	目視、操作、聴診、触診	✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
	31					
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、シール部摩耗、取付	目視、スケール、探触器	✓	
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*ギヤ亀裂・磨耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油圧、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓	
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ガラス・キー作動、ガラスのがた・損傷		✓	
	41	カウンタウエイト	取付	目視、スケール	✓	
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	44	表示板	損傷、取付		✓	
	45	灯火装置、音響器、方向指示器、窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、湿水	目視、操作	✓	
	46	計器類	作動	目視	✓	
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		✓	
	48	給油脂	給油状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓ L
	49					
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排ガス	51	** 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の破損・損傷、排気温度警告装置の配線破損・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの破損・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	

次回特定自主検査実施年月 R3年9月

事業者への等

使用前は保守点検を行って下さい

補修等の措置内容

照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
1	エレメントの汚れ	R3.9.24	エレメント清掃
48	給油脂	R3.9.24	7/12 給油脂

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。

記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	給水	該当なし
	×	⊗	△	A	T	C	L	—	